



コンソルテ瀬田便り



雛まつりお茶会でゆったりと



玄関ホールのひな飾り

三月三日、恒例の雛まつりに、さわやかホールで、お抹茶と桜もちでお茶のひと時を楽しんでいただきました。参加者のお互いの交流が深まり、大変好評でした。



さわやかホールでのお茶会

新入職員の紹介

2 月 21 日から勤務の新入職員を紹介します。



ケアワーカー・鈴木 菊子

ご注意とお願い

- ① インフルエンザについては先日、厚生労働省は今年の流行のピークを越えたとの発表を致しました。この間、コンソルテでは罹患はありませんでした。しかし、まだ警戒が必要ですのでご家族のご来訪の折には、受付での手の消毒とご入室前のうがいなどに、引き続きご協力ください。
- ② ノロウイルスの感染もどうやらおさまりそうです。今シーズン、コンソルテでは一件の発症もありませんでした。これから暖かい季節に向かいますので、他の食中毒への警戒が必要です。握り寿司やケーキ類のお持ち込みの際は、できるだけ当日にお召し上がりいただくよう格段のご配慮をお願いします。
- ③ 「**後期高齢者医療被保険者証**」を受付でご提示ください。確認の手続きをとらせていただきます。
- ④ 介護保険はじめ国民保険などの変更事項があった場合は、必ず近日中に事務所までご連絡ください。

春の一日バス旅行のお知らせ

来る四月十日（木）恒例の一日バス旅行を行います。行き先は野洲の比江いちご園です。途中、三井寺で桜をお楽しみいただき、その後、鮎屋の郷で昼食のあと、目的地に向かいます。ご家族の参加を歓迎いたします。詳しくは同封別紙の案内状をご覧ください。事務所までお申し出ください。

<編集後記>

◇お亡くなりになった入所者様に関しては、ご家族のお気持ち等を慮って施設側から弔辞等の掲載も遠慮させていただいている。しかし、今回の T 氏に関しては、ぜひ心に刻んでおきたいエピソードがあるので、あえて記すことをお許しいただきたい。

◇T 氏は、陸軍士官学校出のれっきとした軍人であった。戦後、縁あって K 蠟燭に職を得た。当時は経済統制を受けて蠟燭さえも自由に製造も売買もできなかった。ある日元部下から戦友の霊前に供える蠟燭がない。何とかならないかとの相談を受けた T 氏はその要請に応じた。その後、占領軍からもクリスマスの蠟燭の大量注文を受け、この受注が K 蠟燭の戦後の再建を促す起爆剤になった。

◇一本の蠟燭は戦友の霊を慰めただけでなく、T 氏の心にも小さな輝きをもたらした。このオファーがなかったら K 蠟燭の再建も竟東なかっただろう。ご冥福を祈る。(K)